

平成31年度 校内研究

学校教育目標 いのちを大切にし、共に輝き生きていこう
かしこく・なかよく・たくましく

社会の要請

- ・地域の願い・東中学校区小中一貫教育

今日的教育課題

新学習指導要領「主体的・対話的で深い学び」の実現

本校児童の実態

- ・文章を最後まで読む、文章を理解することが苦手。
- ・自分の思いや考えをうまく表現できない。
- ・相手の立場に立って話をしたり聞いたりすることが苦手。

授業のユニバーサルデザイン化

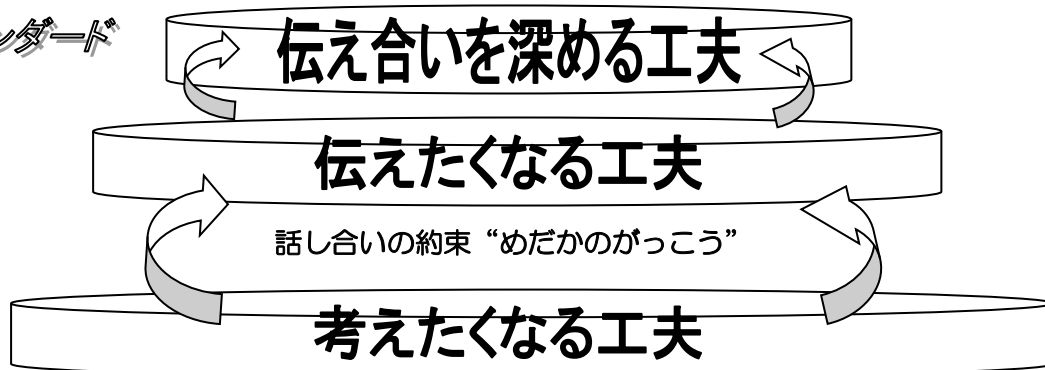
- ・ねらいの焦点化、見える化、共有化

研究主題 「伝え合い、学び合える児童の育成」
～国語科・算数科を通して～

研究仮説 前田スタンダードを基にして、伝え合い、学び合う授業実践を重ねれば、学習内容の理解を深めることができるだろう。

研究の視点—全ての教科において、対話的な学びを取り入れていく。

前田スタンダード



<育てたい力>

- ・初めて見る文章や問題文をしっかり読んで理解し、解くことができる
- ・相手にわかりやすく自分の考え（読み取ったこと）を伝えることができる。
- ・大切なことを落とさずに読んだり、聞いたりすることができる。

目指す児童像

高学年	初めて見る文章や問題文等を読んで理解し、理解したことを伝えることができる。
中学年	自分の考えをもち、相手に分かりやすく伝えることができる。
低学年	最後まで話を聞いて、自分の考えとの違いを見つけることができる。

国語(説明文)

- 文章を面倒がらずに、最初から最後まで読み抜く力
- 感覚的ではなく、言葉を根拠にして読む力
- 自分の考えと友達の考えを比べながら聞く力
- 語彙力の豊かにする
- 自分の考えをもち、それを伝える力
- 自分が読み取ったことを、相手に説明する力

算数(クラス・コース可)

- 問題を文章から理解し、試行錯誤しながら解く力
- 問題の解き方を友達に伝える力
- よりよい解き方を見つけようとする力
- 自分の考えをもち、それを伝える力
- 自分が読み取ったことを、相手に説明する力

伝え合い・学び合い活動

具体的な手立て

具体的な手立て

前田スタンダードを意識した授業

10分間の国語・算数を中心としたベーシックタイムの実施

年6回の研究授業を通して
(3回国語、3回算数)
※各学年1回

校内研究日程

月	日	曜	★ 委員会	○全体会 ◎研究授業	内容	詳細
4	1	月	★		組織, 年間計画	
4	23	火		○1	全体会	今年度の研究方針の共通理解
5	22	水		◎1	研究授業①	4年1組 教科(国語: 動いて、考えて、また動く)
6	18	火	★			研究授業①の振り返り
6	19	水		◎2	研究授業②	5年生 教科(算数:)
7	3	水		◎3	研究授業③	6年生 教科(算数:)
8	23	金	★		研究の成果・課題	1学期3回分の授業の振り返り
8	28	水		○2	夏期全体会	1学期の研究の成果と課題 研究方針の共通理解
9	4	水		○3	全体会→各分科会	研究授業④⑤⑥についての検討会
10	10	木	★			2・3学期の研究の進め方について
10	16	水		◎4	研究授業④	2年生 教科(国語:)

10	30	水		○4	全体会→各分科会	研究授業④の振り返り 研究授業⑤⑥についての検討会
11	20	水		◎5	研究授業⑤	3年生 教科（算数： ）
12	4	水		○5	全体会→各分科会	研究授業④⑤の振り返り 研究授業⑥についての検討会
12	19	木	★		評価について	評価についての話し合い
1	22	水		◎6	研究授業⑥	1年生 教科（国語： ）
2	4	火	★			今年度の研究のまとめ
2	5	水		○6		今年度の研究のまとめ
2	26	水			職員会議 （新年度計画）	